

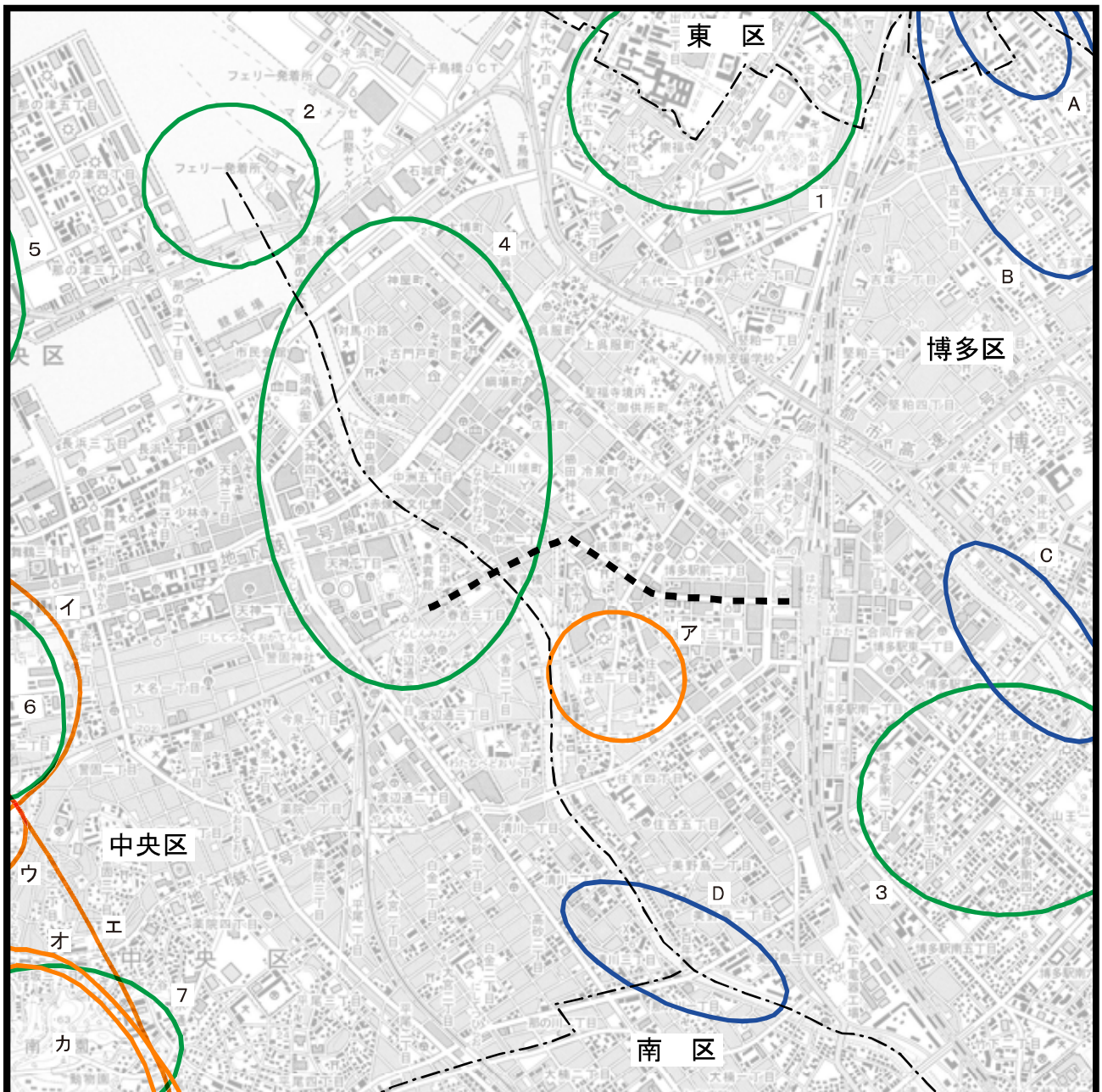
2.1.4 動物、植物、生態系

ア 動物

福岡市では、「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成19年2月 福岡市）において、市内で行われた各種の自然環境調査の報告書をもとに貴重な動物の生息状況がとりまとめられています。

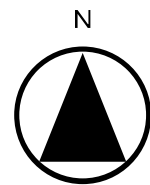
その調査結果より、対象事業実施区域及びその周辺における貴重な動物の生息状況について表 2.1-34 及び図 2.1-22 にとりまとめました。

ほ乳類、両生類、は虫類及び底生生物については、貴重種の生息は確認されていません。

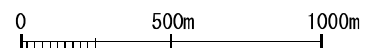


凡 例

- 対象事業実施区域
- 鳥 類
- 昆虫類
- 魚 類



1 : 25,000



出典：「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成19年2月 福岡市）

図 2.1-22 貴重な動物の確認位置図

表 2.1-34 (1) 対象事業実施区域周辺における貴重な動物の一覧（鳥類）

種名	カテゴリー				出典資料					確認地点							カテゴリー	出典資料
	環境省 RL	水産庁 RD	福岡県 RD	福岡市環境配慮指針	①	②	③	④	⑤	1	2	3	4	5	6	7		
アオバト				1	○	○		○							○	○	注1) 「環境省 RL」におけるカテゴリー EN：絶滅危惧 I B 類 (EN) VU：絶滅危惧 II 類 (VU) NT：準絶滅危惧 (NT) DD：情報不足 (DD) 注2) 「福岡市環境配慮指針」におけるカテゴリー 1：数の少ない種 2：身近な減少種	①「環境情報基礎データ」（平成 17 年 3 月） ②「アイランドシティ環境モニタリング調査」（平成 5～16 年度） ③「九州大学統合移転事業環境監視調査 平成 16 年度 総合報告書」（平成 17 年 10 月） ④「福岡市環境配慮指針」（平成 9 年 3 月） ⑤「福岡県の希少野生生物－福岡県レッドデータブック 2001－」（平成 13 年 3 月）
アカハジロ	DD		準絶滅危惧				○	○										
オオヨシキリ			準絶滅危惧		○	○			○									
オオルリ			準絶滅危惧		○	○			○									
オシドリ	DD		準絶滅危惧		○	○		○	○									
カラシラサギ	NT		絶滅危惧 I A 類		○	○		○	○					○				
カンムリカイツブリ			絶滅危惧 II 類		○	○		○	○		○			○	○			
キビタキ			準絶滅危惧	2	○	○	○	○	○	○				○	○			
コアジサシ	VU		絶滅危惧 II 類		○	○		○	○					○	○			
コクガン	VU	希少種	準絶滅危惧			○		○	○					○				
コムクドリ				1	○	○	○	○							○			
サンコウチョウ			絶滅危惧 II 類		○			○	○						○			
ダイシャクシギ			絶滅危惧 II 類		○	○			○					○				
ツクシガモ	EN		絶滅危惧 II 類		○	○		○						○				
ハイタカ	NT		準絶滅危惧		○	○	○	○	○						○			
ハチクマ	NT		準絶滅危惧		○	○	○	○	○					○	○			
ハヤブサ	VU		絶滅危惧 II 類		○	○	○	○	○					○	○			
ホウロクシギ	VU		絶滅危惧 II 類		○	○		○	○					○				
ホシムクドリ				1	○	○		○							○			
ミサゴ	NT		準絶滅危惧		○	○	○	○	○					○	○			
ミヤコドリ				1	○	○		○							○			
ヤツガシラ				1	○			○							○			

表 2.1-34 (2) 対象事業実施区域周辺における貴重な動物の一覧（昆虫類）

種名	カテゴリー				出典資料										確認地点					カテゴリー	出典資料
	環境省 RL	福岡県 RD	福岡市環境配慮指針	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	ア	イ	ウ	エ	オ	カ			
アオヤンマ		情報不足	4				○	○			○	○		○						注1) 「環境省 RL」におけるカテゴリー VU：絶滅危惧 II 類 (VU) NT：準絶滅危惧 (NT) 注2) 「福岡市環境配慮指針」におけるカテゴリー 3：蝶 RDB 危急種 4：特定昆虫 (B)：分布域が国内若干の地域に限定されている種 5：特定昆虫 (C)：普通種であっても、北限・南限など分布限界になると思われる産地に分布する種 6：特定昆虫 (G)：環境指標として適当であると考えられる種	①「自然環境調査（福岡市行きにおける昆虫の生息状況調査）委託」（平成 9 年度） ②「自然環境調査（室見川における昆虫の生息状況調査）」（平成 10 年度） ③「平成 11 年度 自然環境調査（ため池の貴重種生物の生息状況調査）」（平成 12 年 3 月） ④「平成 13 年度 自然環境調査（ため池の生態系調査）委託」（平成 14 年 3 月） ⑤「平成 14 年度 市域生態系調査委託」（平成 15 年 3 月） ⑥「九州大学統合移転事業環境監視調査 平成 16 年度 総合報告書」（平成 17 年 10 月） ⑦「福岡市環境配慮指針」（平成 9 年 3 月） ⑧「福岡県の希少野生生物－福岡県レッドデータブック 2001－」（平成 13 年 3 月） ⑨ 専門家からのヒアリング情報
アカシジミ		絶滅危惧 II 類	4							○	○										
エサキアメンボ	NT	絶滅危惧 II 類				○			○	○			○								
クロセセリ			5				○		○	○											
コムラサキ		絶滅危惧 II 類	3				○		○				○								
タイワンウチワヤンマ			5			○	○	○	○	○			○								
ベニイトトンボ	VU						○	○					○								
ミカドアゲハ								○		○	○		○								
ミズイロオナガシジミ		絶滅危惧 II 類	3							○								○			
ヨツボシトンボ			5・6							○				○							

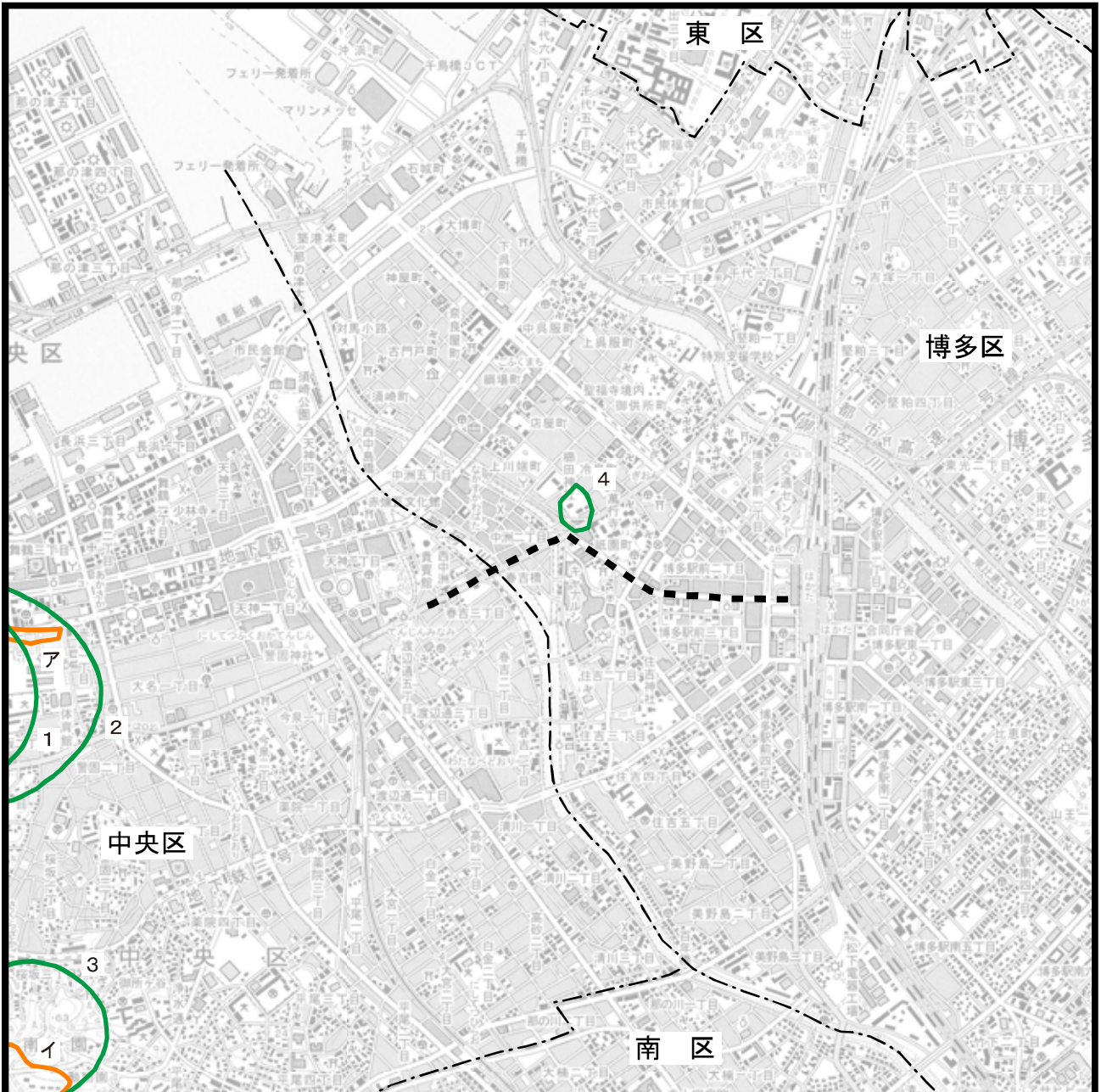
表 2.1-34 (3) 対象事業実施区域周辺における貴重な動物の一覧（魚類）

種名	カテゴリー				出典資料										確認地点				カテゴリー	出典資料
	環境省 RL	水産庁 RD	福岡県 RD	福岡市環境配慮指針	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	A	B	C	D		
アユ			天然不明		○	○									○			○	注1) 「環境省 RL」におけるカテゴリー CR：絶滅危惧 I A 類 (CR) VU：絶滅危惧 II 類 (VU) 注2) 「福岡市環境配慮指針」におけるカテゴリー 2：身近な減少種	①「自然環境調査（室見川における貴重種魚類の生息状況調査）」（平成 11 年 3 月） ②「平成 11 年度 自然環境調査（ため池の貴重種生物の生息状況調査）委託」（平成 12 年 3 月） ③「自然環境調査（河川における水生生物の生息状況調査）委託」（平成 12 年 3 月） ④「自然環境調査（里地の細流等における貴重種魚類の生息状況調査）委託」（平成 13 年 3 月） ⑤「平成 13 年度 自然環境調査（ため池の生態系調査）委託」（平成 14 年 3 月） ⑥「平成 15 年度 今津干潟保全対策調査委託」（平成 16 年 3 月） ⑦「九州大学統合移転事業環境監視調査 平成 16 年度 総合報告書」（平成 17 年 10 月） ⑧「福岡市環境配慮指針」（平成 9 年 3 月） ⑨「福岡県の希少野生生物－福岡県レッドデータブック 2001－」（平成 13 年 3 月） ⑩ 専門家からのヒアリング情報
ウナギ			準絶滅危惧		○	○								○			○			
ニッポンバラタナゴ	CR	絶滅危惧種	絶滅危惧 II 類				○							○			○			
メダカ	VU		準絶滅危惧	2	○	○	○	○		○	○						○			

イ 植 物

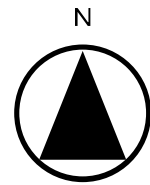
福岡市では、「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成 19 年 2 月 福岡市）において、市内で行われた各種の自然環境調査の報告書をもとに貴重な植物の生育状況がとりまとめられています。

その調査結果より、対象事業実施区域及びその周辺における貴重な植物の生育状況について表 2.1-35 及び図 2.1-23 にとりまとめました。

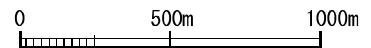


凡 例

- 対象事業実施区域
- 植物
- 植物群落



1 : 25,000



出典：「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成19年2月 福岡市）

図 2.1-23 貴重な植物の確認位置図

2. 都市計画対象事業実施区域及びその周囲の概況

対象事業実施区域及びその周辺には、4種の貴重種の生育が確認されており、貴重な植物群落は2カ所確認されていますが、対象事業実施区域にかかることはありません。

表 2.1-35 (1) 対象事業実施区域周辺における貴重な植物の一覧（植物種）

種名	カテゴリー				出典資料								確認地点			
	環境省 RL	福岡県 RD	福岡市環境 配慮指針	福岡県指定 天然記念物	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	1	2	3	4
カンサイタンポポ			2									○	○		○	
スマレ			2									○	○		○	
ツクシオオガヤツリ	EN	絶滅危惧 IB類		○	○		○				○	○		○		
榎田の銀杏				○							○					○

注1) 「環境省 RL」におけるカテゴリー EN：絶滅危惧 IB類 (EN)

注2) 「福岡市環境配慮指針」におけるカテゴリー 2：身近な減少種

注3) 出典資料：①「平成8年度 自然環境調査（市域における貴重植物及び今津塩沼地植物）委託」（平成9年3月）
 ②「平成11年度 自然環境調査（ため池の貴重種生物の生息状況調査）委託」（平成12年3月）
 ③「地域制体系等調査（東平尾・金隈地域）」（平成13年3月）
 ④「平成13年度 自然環境調査（ため池の生態系調査）委託」（平成14年3月）
 ⑤「平成15年度 今津干潟保全対策調査委託」（平成16年3月）
 ⑥「九州大学統合移転事業環境監視調査 平成16年度 総合報告書」（平成17年10月）
 ⑦「福岡市環境配慮指針」（平成9年3月）
 ⑧「福岡県の希少野生生物－福岡県レッドデータブック 2001－」（平成13年3月）

出典：「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成19年2月 福岡市）

表 2.1-35 (2) 対象事業実施区域周辺における貴重な植物の一覧（植物群落）

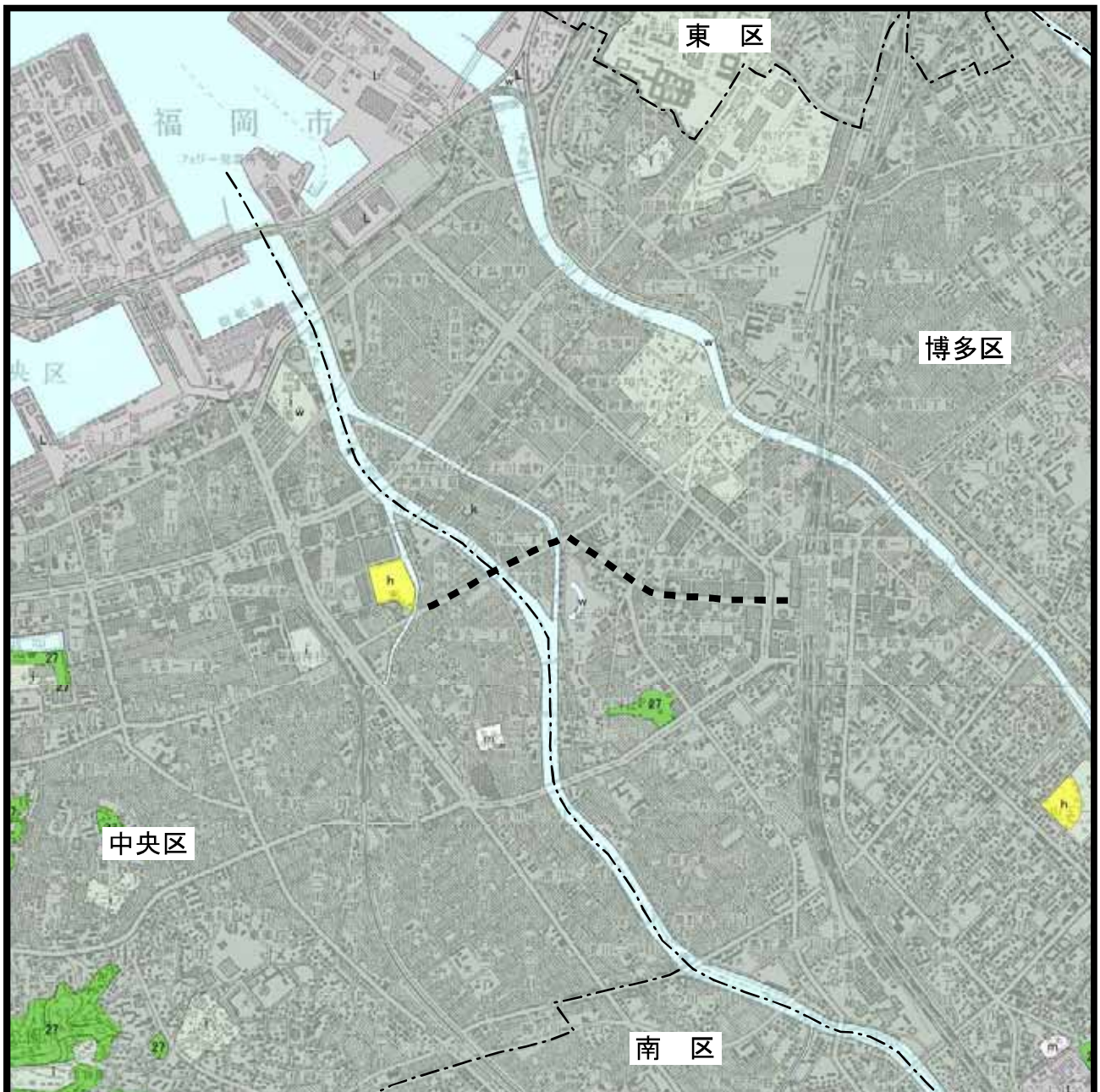
種名	集約群落名	選定基準	備考	出典資料			確認地点	
				①	②	③	ア	イ
南公園のスダジイ林	スダジイ群落	郷土景観	特定植物群落	○				○
福岡城堀内の水生植物群落	ツクシオオガヤツリ群落	県 RDB カテゴリー II	県指定植物群落	○				○

注) 出典資料：①「第5回自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査報告書 環境庁」（平成12年3月）

②「福岡県の希少野生生物－福岡県レッドデータブック 2001－」（平成13年3月）

③「福岡市環境配慮指針」（平成9年3月）

出典：「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成19年2月 福岡市）



凡 例

- 対象事業実施区域
- 27 シイ・カシ二次林
- h ゴルフ場・芝地
- i 緑の多い住宅地
- k 市街地
- L 工場地帯
- m 造成地
- w 開放水域

出典：「第6回・第7回自然環境保全基礎調査（現存植生図：福岡）」（環境省）
 「第6回・第7回自然環境保全基礎調査（現存植生図：福岡南部）」（環境省）

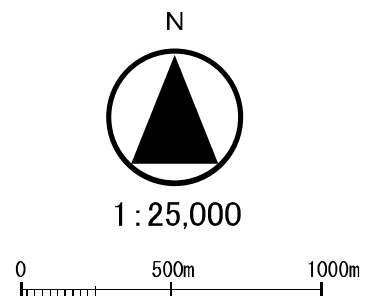


図 2.1-24 現存植生図

対象事業実施区域及びその周辺における植生は、**図 2.1-24** に示すとおりであり、「市街地」が大半を占めています。

ウ 生態系の状況

福岡市では、「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成19年2月 福岡市）において、市内で行われた各種の自然環境調査の報告書をもとに身近な生きものの出現状況がとりまとめられています。

その調査結果より、対象事業実施区域及びその周辺における身近な生きものの出現状況について表 2.1-36 及び図 2.1-25 にとりまとめました。

なお、確認範囲図は、植林、農地、市街地、海域等の分布をもとに地域を大きく8区分（植林を中心とする地域、農地を中心とする地域、植林が点在する市街地、農地が点在する市街地、市街地、沿岸部（市街地型）、沿岸部（自然海岸あり）、島しょ・半島部）に分けられています。

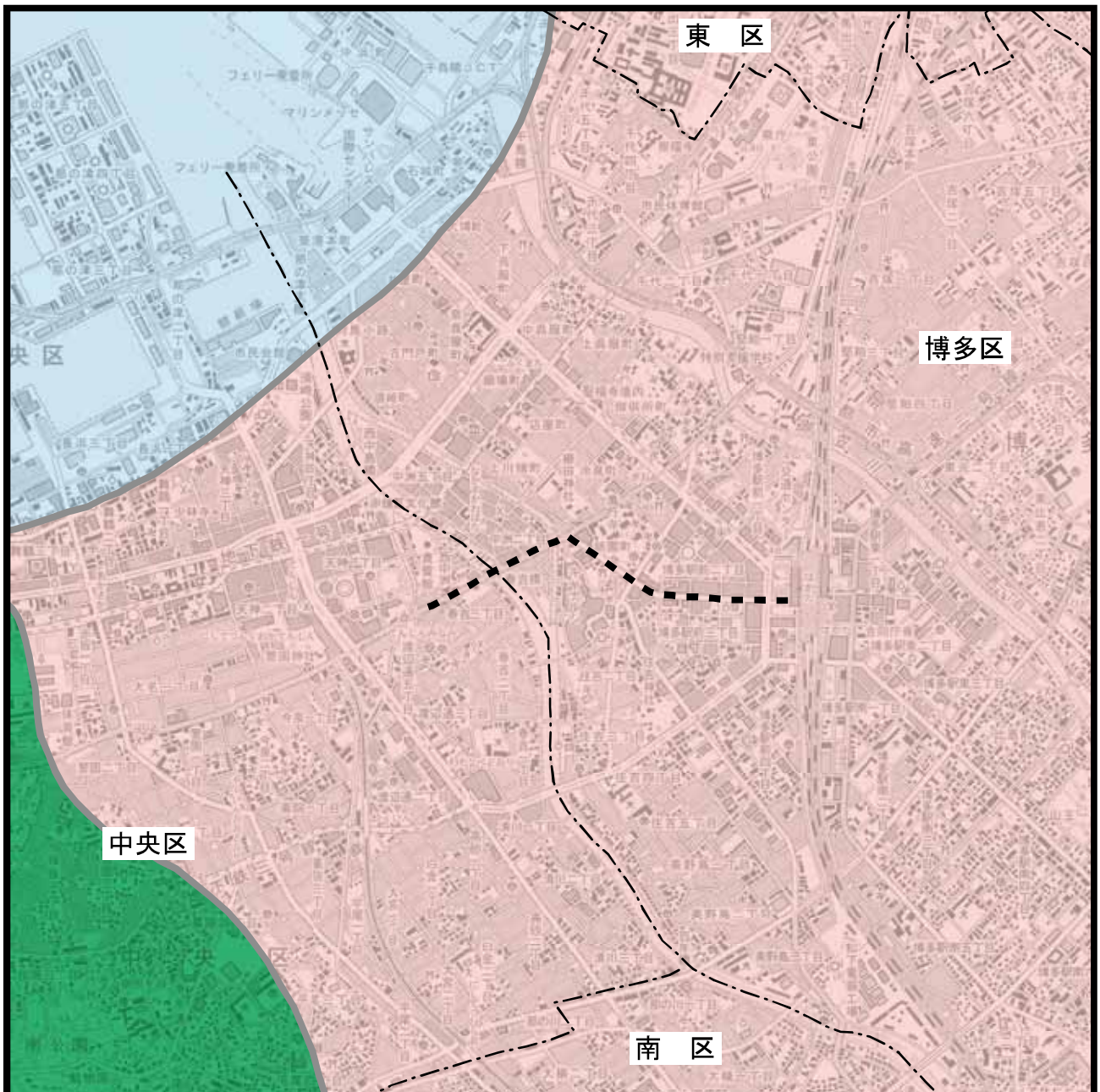
対象事業実施区域及びその周辺は、市街地で占められています。これらの地域では植物相（図 2.1-24 (P.69 参照)）、動物相は貧弱で猛禽類のような上位種は確認されておらず、ドバトや移動性の高い蝶類などが生息する都市型の生態系が形成されています。

一方、このような環境の中で、那珂川等の河川や公園などの緑地が点在しており、動物の生息場所になっているものと考えられます。

表 2.1-36 身近な生きものの出現状況一覧

種 類 \ 地域名	市街地 (博多駅・天神地区周辺)	博多湾沿岸	公園・緑地の多い市街地 (南公園～西公園)
ほ乳類・は虫類 ・両生類	アブラコウモリ ヤモリ	アブラコウモリ	アカネズミ カナヘビ コウバモグラ ヤモリ
鳥 類	カワラバト（ドバト） スズメ ハクセキレイ ヒヨドリ	ウミネコ カワウ スズメ セグロカモメ（冬） トビ ハクセキレイ ハシブトガラス ホシハジロ（冬） ユリカモメ（冬）	エナガ コゲラ シロハラ（冬） ハシブトガラス メジロ ヤマガラ
昆虫類	アオスジアゲハ イチモンジセセリ ウスバキトンボ クマゼミ ヤマトシジミ	アオスジアゲハ ウスバキトンボ クマゼミ ヤマトシジミ	アブラゼミ キリギリス クロアゲハ コムスジ ショウジョウトンボ シロスジカミキリ チョウトンボ ムラサキシジミ

出典：「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成19年2月 福岡市）



凡 例

- 対象事業実施区域
- 市街地（博多駅周辺・天神地区周辺）
- 博多湾沿岸
- 公園・緑地の多い市街地（南公園～西公園）

出典：「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成19年2月 福岡市）

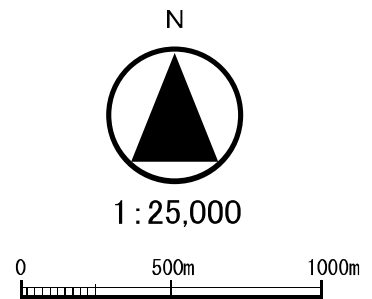


図 2.1-25 身近な生きものの確認範囲図

2.1.5 景観及び人と自然との触れ合いの活動の場

ア 景観資源の状況

対象事業実施区域及びその周辺における景観資源の状況は、表 2.1-37 及び図 2.1-26 に示すとおりです。

福岡市では、「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成 19 年 2 月 福岡市）において、市内で行われた「第 3 回自然環境保全基礎調査」の報告書をもとに、市内の快適環境資源リストを作成しています。

福岡市内の自然景観は、山地景観の背振山地や海岸景観の海の中道など 28 箇所ありますが、対象事業実施区域には、快適環境資源リストにある自然景観資源は存在しません。ただし、1996 年に環境庁が全国各地で人々が地域のシンボルとして大切に、将来に残していきたいと願っている音の聞こえる環境（音風景）として選定した「日本の音風景 100 選」に「博多祇園山笠（の舁き山笠）」が選定されています。また、地域の人々がシンボルとして大切に、将来に残しておきたいと願っている音風景を、市民を対象としたアンケート等から選定した「残したい福岡の音風景 21」に「天神の蟬時雨」、「師走の柳橋連合市場の売り声」などが選定されています。そのほか、福岡アメニティ百選として、「ベイサイドプレイス」、「大博通り」などが選定されています。

表 2.1-37 景観資源の状況

図中 番号	件 名 (名 称)	図中 番号	件 名 (名 称)
1	博多どんたく（のしゃもじ）※	13	大博通り
2	博多祇園山笠（の舁き山笠）※	14	櫛田神社と承天寺
	博多祝いめでた・博多手一本※	15	中洲
3	天神の蟬時雨※	16	御笠川
4	天神地下街のからくり時計※	17	住吉神社
5	大相撲九州場所の触れ太鼓	18	山王公園
6	キャナルシティの噴水※	19	城内お堀端通り
7	師走の柳橋連合市場の売り声※	20	赤坂けやき通り
8	御供所地区の除夜の鐘※	21	紺屋町
9	博多人形・博多織（の機織の音）	22	福博プロムナード
10	ベイサイドプレイス	23	浄水通り
11	堅粕 1 丁目の石蔵酒造	24	南公園
12	聖福寺から西教寺前通り	—	博多にわか※

※は「残したい福岡の音風景21」を示します。

出典：「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成19年2月 福岡市）

イ 人と自然との触れ合いの活動の場の状況

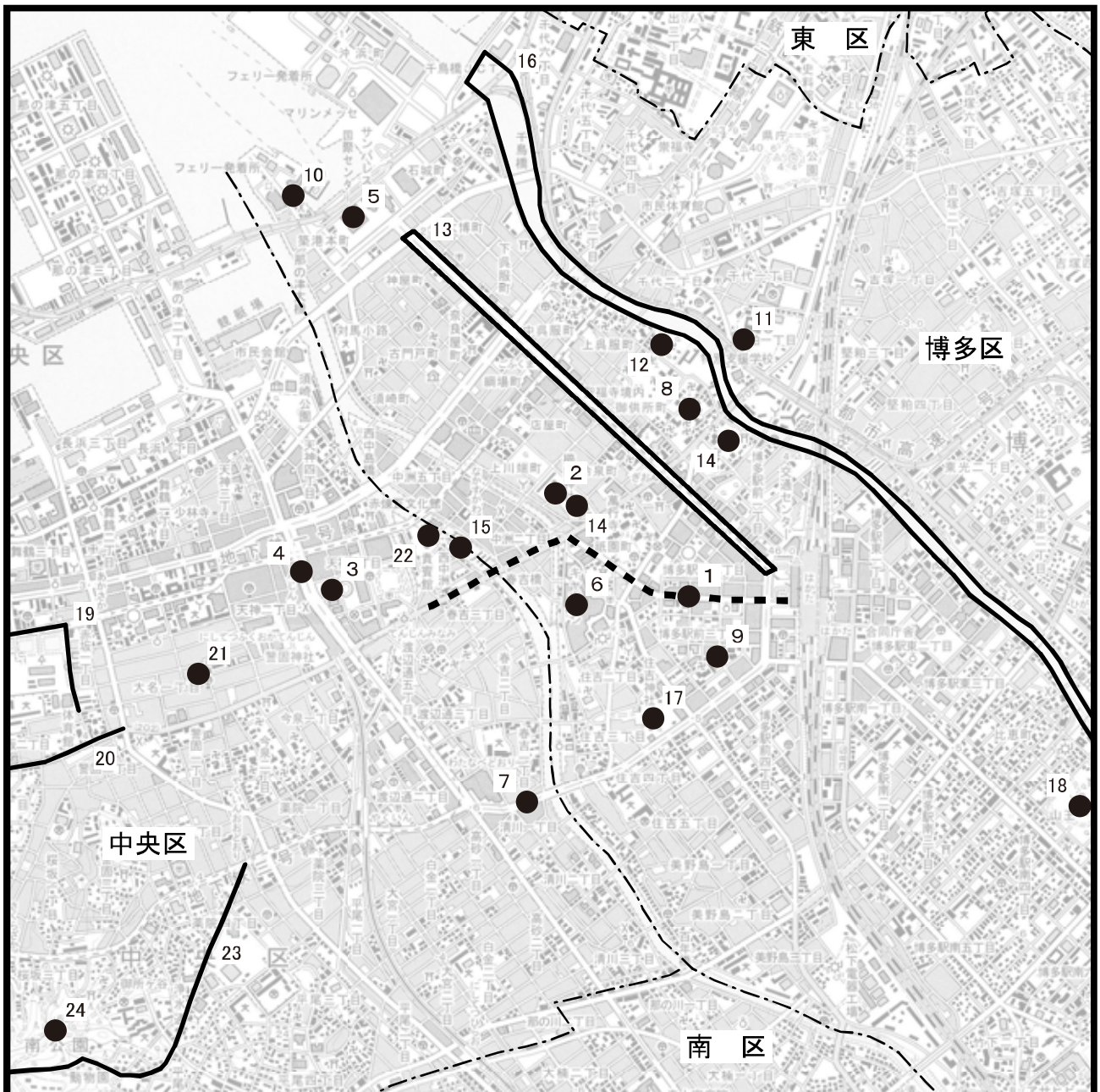
対象事業実施区域及びその周辺における人と自然との触れ合いの活動の場は、表 2.1-38 及び図 2.1-27 に示すとおりです。

対象事業実施区域には、自然・憩いの場のみどりの水辺、にぎわいの水辺や、ウォーキングコースの桜コースや晴好周遊コースがあります。

表 2.1-38 人と自然との触れ合いの活動の場

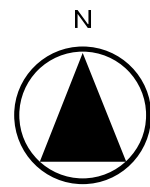
図中番号	種別	施設(コース)名
1	自然・憩いの場	楽水園
2		東公園
3		ベイサイドプレイス
4		ポートタワー
5		山王公園
6		美野島南公園
7		警固2号公園
8		天神中央公園
9		西展望台
10		南公園
11		福岡市動物園
12		浄水緑地
13		みどりの水辺
14		にぎわいの水辺
15		いざないの水辺
16	ウォーキングコース	大浜公民館～ベイサイドプレイスコース
17		東公園内周遊コース
18		吉塚まちなみめぐりコース
19		山王公園周遊コース
20		那珂川河川敷コース・りぼん橋コース
21		海風コース
22		舞鶴公園ルート
23		城址緑陰ルート
24		ふくろうの森ルート
25		はなみずき・山の手ルート
26		風景コース
27		歴史コース
28		道草コース
29		桜コース
30		清高コース
31		嗜好周遊コース
32		動植物園外周コース
33		平尾校区周回コース
34		動植物園探検コース
35		南公園周回コース
36		お気軽コース(初心者向け)
37		春のコース(中級者向け)
38		秋のコース(上級者向け)
39		犬、人、季節の花ふれあいコース
40		花めぐりコース
41		がんばろうコース
42		歩いてみよう緑と水辺と街並みを!

出典：「福岡市環境配慮指針(改訂版)」(平成19年2月 福岡市)
「福岡市ウォーキングマップ」(福岡市ホームページ)

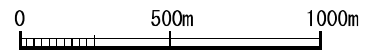


凡 例

- 対象事業実施区域
- 景観資源

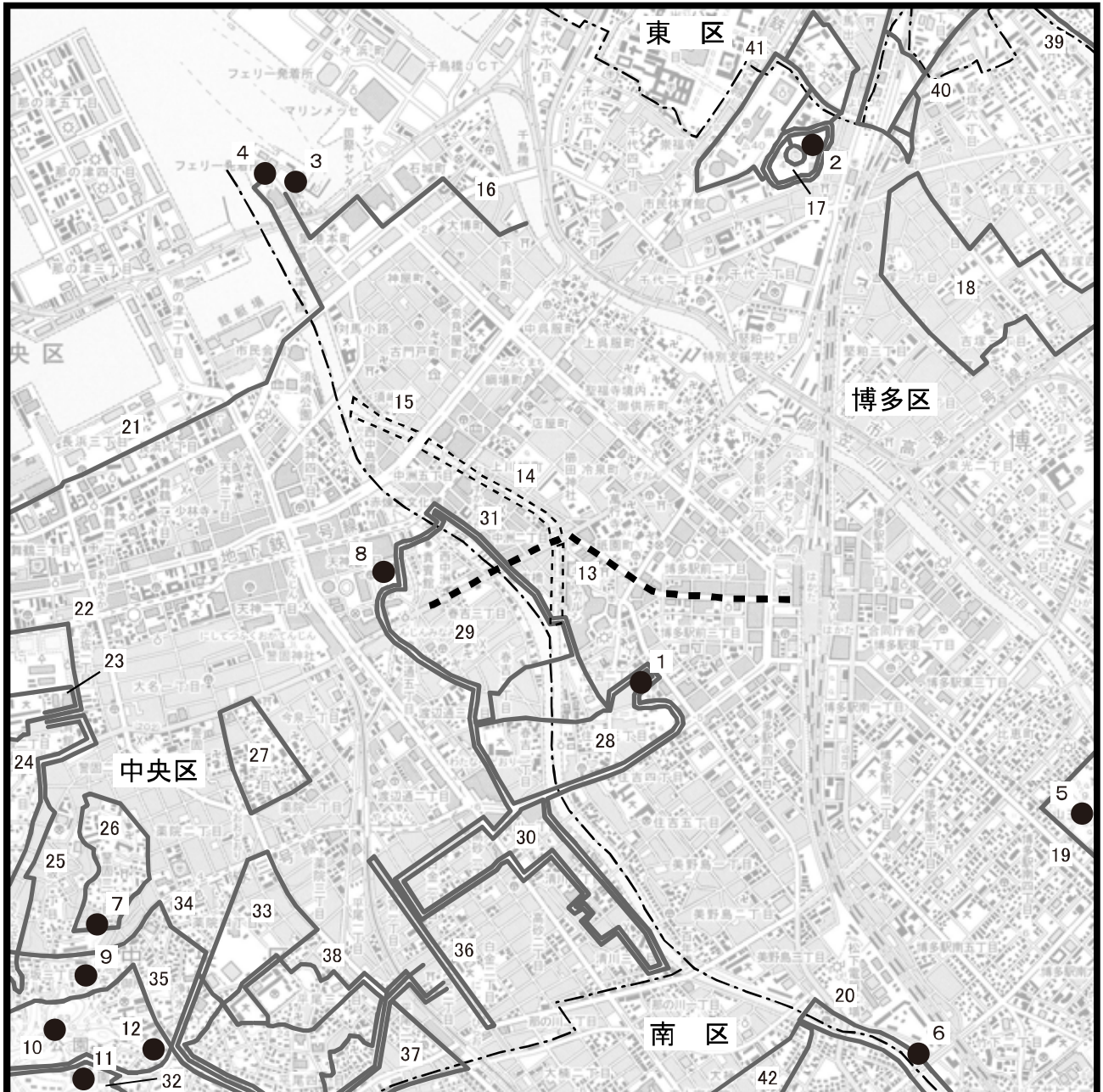


1 : 25,000



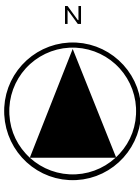
出典：「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成 19 年 2 月 福岡市）

図 2.1-26 景観資源の状況

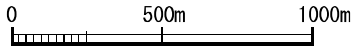


凡例

- 対象事業実施区域
- (---) 自然・憩いの場
- ウォーキングコース



1 : 25,000



出典：「福岡市環境配慮指針（改訂版）」（平成 19 年 2 月 福岡市）
「福岡市ウォーキングマップ」（福岡市ホームページ）

図 2.1-27 人と自然との触れ合いの活動の場の状況